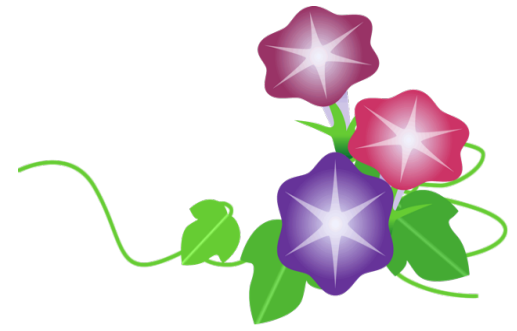


あやとり



発行日：2017年8月31日
編集・発行：NPO・ACT板橋
たすけあいワーカーズ
あやとり広報委員会
発行責任者：今澤てる子



初秋お見舞い申し上げます

理事長 今澤 てる子

今年の夏は、記録的な雨続きの天候で、各地に多大な被害を与えました。被害に見舞われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

昨年秋に、あやとり20周年記念行事を無事終えることができました。多くの方にご参加いただき、楽しく、賑やかな会となりました。皆様と親交を深めることができましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。

介護保険法改定により、板橋区では平成28年4月より介護予防・日常生活支援総合事業を開始しており、あやとりも一部の事業に参入しています。事業者だけではなく、地域の活動団体や市民が担っていく地域の支え合い“第2層協議体”(注)の会議も各地域で開催されています。形は違っても地域で支え合うことは、私たちが20年間目指して取り組んできたことです。これから私たちが新しい総合事業にどうかかわっていただけるのか。また、これまでの事業を続けながら、ますます厳しくなる介護保険制度の事業を、今後どのようにして継続していくのか。見極めていく1年となりそうです。

5月に総会を終え、理事会メンバー、管理者など一部のメンバーが交代し、新体制で事業を開始しています。今後も皆様と共に地域で自分らしく暮らし続けて行くための仕組みづくり、仲間づくりを進めていきます。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

協議体とは

支え合いの地域づくりを検討する場です。協議体は、第1層協議体と第2層協議体があります。第1層協議体は全市的な課題を検討する場、第2層協議体は地域の課題を検討する場です。第2層協議体だけでは解決できない問題を、第1層協議体にあげて議論します。

2017年度理事一同



どうぞよろしく
お願いします。

活動報告

☆デイサービス☆

そこに笑顔がある。「楽しいと一日がほんとに早く過ぎてしまうね。」そんな言葉がいつも聞こえるあやとりのデイ。スタッフの優しい笑顔で利用者さんの心は安らぎます。

利用者さんが自分の家から通えるという幸せ……。スタッフは、利用者さんにとって何が一番大切かを考えながらケアをしています。そんな素晴らしい仲間と共に働けてとても嬉しいです。管理者としてはまだまだ半人前。スタッフの皆に助けられて、あやとりらしい優しさ溢れるデイとなるよう頑張ります。(守屋)



今日のおやつはたこ焼き♪

デイ恒例の夏祭だよ！



金魚すくい

チーム対抗 ボッチャ
(徳丸福祉園さんからお借りしました)

☆訪問ケア☆

毎年5月に入ると熱中症が騒がれ始めます。特に夏は利用者さんたちの熱中症が心配になります。なぜなら高齢者の熱中症の割合は、5割を超えているからです。高齢になると温度感覚や口渴感覚が鈍くなり、部屋が暑くてもクーラーをつけない人や、水分摂取をしない人が多いようです。「自分は大丈夫」と考えないで、暑いと思ったらこまめに水分補給、塩分補給をして、涼しい場所への移動が大切です。



現在は昔と違って気温が高くなっており、年々少しずつ気温が上昇しています。周りの人たちが心配をして声をかけてくれたら、それに耳を傾けて、くだいようですが水分を摂って、クーラーをつけるようにしましょう。

私たちスタッフも炎天下の移動等があるので、熱中症、紫外線対策をしっかりと考えて介護に臨んでいきたいと思ひます。(舟橋)



*ケアに向うときは、利用者さんが不快な思いをされないように、汗を鎮めてから入室するように心がけています。

☆おやこ舎☆

昨年度は引き続き通う子どもが多い一年でしたが、今年度4月には多くの子どもたちが新しい保育園、幼稚園へと卒舎して行きました。

2月、3月の賑やかさが嘘のように静かになりました。けれども秋頃には問い合わせの電話や利用がぐっと増えるので、この時期は貴重です。

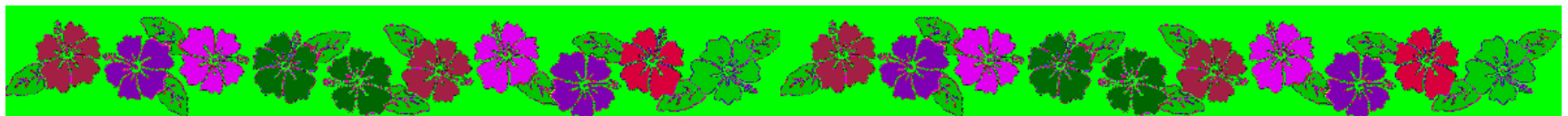
人数が多い時には0歳児のお預かりは慎重にならざるを得ませんが、それも受け入れ可能になり、少人数ならではのゆったりとした保育ができます。また、お母さん方の話にもじっくり耳を傾ける時間もあり、様々なご要望にもできる限り応えたい、と思えるゆとりも生まれます。

私たちも日々の保育を振り返り、新しい遊びを取り入れたり、玩具や絵本の手入れをして、この時期を有効に使おうと努めています。

(森)



大きな紙に絵具でペタペタ👉



介護実技研修を行いました！

7月29日(土)あやとりデイムームにて介助技術教室に参加して来ました。講師に「ACT在宅介護研究会」の大日向さん、藤吉さんを迎え、テーマ「歩行介助」、「食事介助」で行いました。

「歩行介助」では介助者とケア者の役割を交互に行い、杖を使って階段の昇り降りの体験をし、利用者がとても不安な状態であることを強く感じました。やはり介助者からの声掛けなど、とても必要だと思いました。

「食事介助」では、スプーンを使った体験でした。口腔内の適正な位置に食べ物を入れられるかなどを教えてくださいました。

今回のテーマに限らず、ケア者には「声掛け」が大切だと改めて感じました。

(金井)



片麻痺を想定した歩行介助



食事前に唾液腺を刺激

おしゃべりカフェを開きました！

7月15日(土)あやとりのデイ
ルームにておしゃべりカフェを開
きました。地域で支え合う“たすけ
あいワーカーズ”の仕組みを皆様を知っていた
だき、あやとりの輪を広げる取り組みです。



テーマは「自分で出来る自力整体と、玄米正
食のランチ」でした。去年も好評で、開催を心
待ちにして下さっていた方が多かった事をとて
も嬉しく感じました。

あやとりのデイ、訪問の利用者さんや地元の
老人会の会長さん、生活クラブの組合員など15
名の方が参加されました。それぞれが健康に生
活するための工夫や、あやとりとの関わり等を
話されました。

参加者の中には地域の見守りをされている方
もいらっしゃって、“地域のたすけあい”という
観点でお互いに理解を深め合うことが出来
ました。



自力整体、手足ブラブラで血行改善！

夏を乗り切る玄米正食では、簡単にささ
さっと作れて、作る人にも食べる人にも優し
い献立を提案しました。 (川島)



からだが喜ぶ“玄米正食”



木村久美さん

2月からデイと訪問でお世話になっています。
以前はお隣の「生活クラブ保育園ぽむ」で給食
作りをしていました。あやとりの利用者の皆様
やメンバーは、優しい方々で、楽しく働かせて
いただいています。マイブームは、LE
VELVETS(Kポップグループ)とアロマと韓国ドラマ、
そしてダイエットです。

どうぞよろしくをお願いします。

あたたかい善意に感謝します



あやとりの活動に賛同し、ご支援をいただきまして、
ありがとうございました。

ご寄付 長坂喜美子様

その他、介護用品など大勢の方からご寄付いただき
ました。御礼申し上げます。



【編集後記】

最年少プロ棋士、藤井聡太四段の30年ぶりに更新
した最多連勝記録。日本中が湧き、盛り上げてくれ
たことに心打たれる思いでした。

私達も大きな志を持ち前進したいものです。

広報委員会一同

〒175-0083 板橋区徳丸 2-30-16
生活クラブ館徳丸 2階

E-mail : actayato@oak.ocn.ne.jp

TEL : 03-5922-3560

FAX : 03-5922-3561

HP : <http://www.lims-navi.jp/5000010/>

